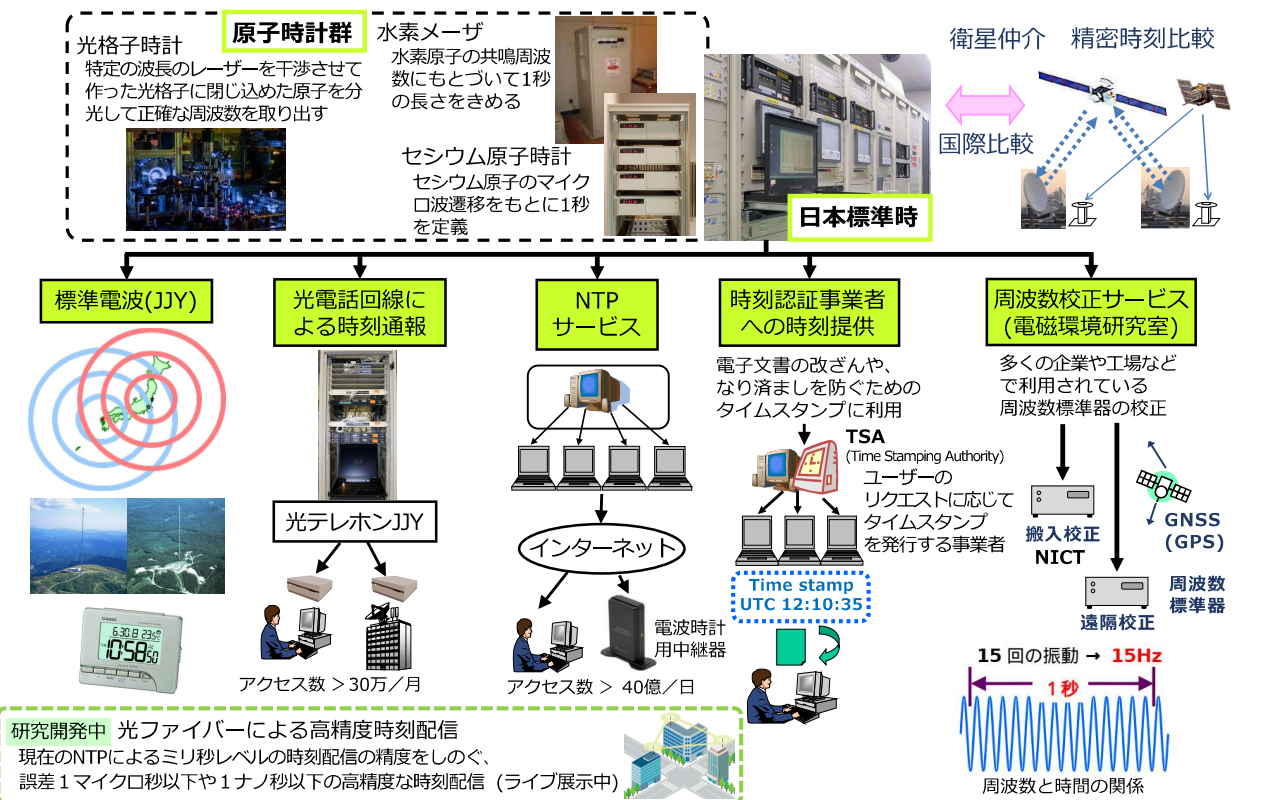


日本標準時

～「日々の当たり前」である時刻を作って配る～

概要

私たちの生活に欠かせない時刻（日本標準時）を原子時計群から生成し、標準周波数や標準時として様々な手法で国内に供給しています。同時に原子時計データを国際度量衡局に送付することで協定世界時の生成にも貢献しています。



特徴

- 複数のセシウム原子時計、水素メーザを用い高精度かつ止まらない標準時を実現
- 光格子時計で調整し、より高精度な時刻を生成
- 世界の標準時（協定世界時）の決定に貢献

ユースケース

- 標準電波による電波時計の時刻合わせ
- インターネットを経由しない、光電話回線による安全・安心な時刻供給
- 広く多数のユーザーへのNTPサービスによる時刻供給

今後の展開

- 複数台の光格子時計で信頼性を向上させた標準時の実現
- 時刻・周波数信号の高度な配信・供給法の開発
- 大きな故障や災害があっても時刻を止めないためのバックアップ体制の強化

【お問合せ先】

電磁波研究所 電磁波先進・基盤研究センター 時空標準研究室
Mail : stsl_inquiry@ml.nict.go.jp

NICTオープンハウス2026

Copyright © 2026 NICT All Rights Reserved.